

まだない、便利な商品をつくり出す仕事

不織布を開発する仕事

不織布を開発する仕事は、生活をもっと便利で快適にするシートを発明する仕事です。不織布は、たくさんの細い繊維をくっつけて作ったシートで、マスクやおむつなどに使われています。軽くてやわらかい、水をよく吸うなど、いろいろな特徴があります。自由に工夫しながら、「こんなのがあったらいいな」を形にすることができます。自分が考えた商品がお店にならんだり、たくさんの人に使ってもらえた時にやりがいを感じます。



このお仕事について
きっかけ

生まれ育った高知で「ものづくりに関わる仕事がしたい」と思ったことがきっかけです。中でも、毎日の生活で使われる身近なものを作る仕事に魅力を感じ、不織布の開発に興味を持ちました。

不織布を開発する仕事ってどんなお仕事をしているの？

新しいシートを発明する



お客様の困りごとや、「こんなのがあったら便利だな」という声をヒントに、新しい不織布を考えます。同じ白いシートでも、いろいろな機能があります。

もっと使いやすくする



より軽くしたり、やわらかくしたり、環境にやさしくしたりして、今ある不織布をさらに改良します。試験室で実験を重ねながら、理想の製品を目指します。

新しい使い方を考える



「こんなところにも使える！」という新しい使い方を考えます。不織布は医療や介護、農業や車など、様々な場面で活躍しており、可能性は無限大です。

ものづくりの道具を増やす



新しい不織布を作るための機械や設備を選び、工場に導入します。品質の良い製品を安定的に作れるように、工場で働く人の意見も聞きながら進めます。

こんな人も
働いています！

- 営業部：不織布の企画、販売をする人
- 製造部：不織布を製造、加工する人
- 業務部：不織布の原料を購入したり商品の在庫を管理する人
- 品質保証部：製品の質や工場環境をチェックする人
- 総務部：みんなが働きやすい会社にする人

この会社を教えてもらったよ！

金星がいっぱい！高知の100年企業

金星製紙株式会社

高知市井口町63 TEL/088-822-8105

創業/1917年 従業員数/148名

拠点/日高工場、日高DM工場、東京営業所

KINSEI 金星製紙株式会社

会社見学
OK出張授業
OK

要予約



金星製紙株式会社はこんな仕事をしています

歴史と技術を受けつぐ不織布づくり

土佐和紙をもとに100年以上続くものづくりをしています。特許や受賞歴もあり、作られる回数が少ないものもふくめ1000種類以上の不織布を作っています。



日本のものづくりと流通を支える不織布づくり

車やエアコンの部品や、ものづくりの素材にも使われています。お刺身やお肉の下に敷くシートはたくさんスーパーで使われており、流通も支えています。



環境にやさしい不織布づくり

自然にかえるめずらしい素材でできた不織布や、ペットボトルを再利用した繊維でできている水切りごみ袋などを作ることで、川や海の汚染を防いでいます。



世界への輸出を支える不織布づくり

ヨーロッパでは、日本よりも包装材にきびしいルールがあります。大切な製品を守りながら、レーヨン100%の不織布でその基準をクリアし、輸出を支えます。



CHECK!

地球と地域にやさしい取り組み

約40年前から使い終わったペットボトルを再利用するなど、いち早く自然にやさしい商品づくりに取り組んできました。また、高知県内の産業博覧会やものづくりイベントに参加し、土佐和紙の伝統を受けつぐ不織布づくりの魅力を伝える活動もしています。

